

まき 報 廣

1976

9 / 25

第252号

発行／新潟県巻町役場 編集／企画課 毎月10日・25日発行



おかあさんと

いっしょ

NHKの幼児番組「おかあさんといっしょ」の録画とりが、越前浜と岩室村田ノ浦海岸で行われました。参加した越前浜・角田浜・松野尾保育園の園児は、心配顔で見守る親や先生をよそに番組のおにいさん、おねえさんといっしょに遊んでいました。放送日 十月一日 越前浜・角田浜保育園 十月八日 松野尾保育園 放送時間 両日とも午前九時三十分から九時五十五分まで

体温計

インフルエンザ

インフルエンザは、伝染力が非常に強いウイルス性急性伝染病です。

一、二日の潜伏期の後に、突然寒気をともなつて三十八〜四十度の高い熱を出し、頭痛、せき、鼻づまり、筋肉痛などの症状があらわれます。とくに抵抗力のない老人や乳幼児は十分注意してください。

▼予防は……

- ① 病気になるたら別室あるいはびようぶなどで隔離し、安静にして栄養を十分取りましょう。
 - ② 患者の鼻汁やたんなどで汚れたものは、焼き捨てるか消毒液で消毒しましょう。
 - ③ うがいを励行するようにしましょう。
 - ④ 十分な睡眠を取り、過労をさけるようにしましょう。
 - ⑤ 積極的予防法としては、インフルエンザワクチンの接種による予防が、もっとも合理的と思われれます。
- (家庭医学の一環として二十五日号に「体温計」掲載します)

農業者大学校生の募集

県では若い農業経営者(男子)の育成を図るため、次により昭和52年度農業者大学校生を募集しています。

▷資格者 ①高等学校卒業またはこれと同等の学力があると認められる者 ②義務教育終了後、昭和52年4月1日までに1年以上農業に従事する者、または卒業後引き続き自営の見込みが確実な者 ③昭和27年4月2日以降に生まれた者 ④県知事の推せんを受けた者
▷申し込み 10月1日までに農政課へ

くわしくは、農政課へお問い合わせください。

農林漁業写真コンクール

全国の農民が収穫の秋を感謝するとともに、その喜びを消費者とわかち合おうという目的で毎年11月23日の勤労感謝の日を中心として農業祭を催しています。

今年、15年目を記念し写真コンクールを開催しますので次により応募してください。

- ◇題材 農林漁業に關係のあるもので、明るく楽しい前向きの姿をテーマにした作品
 - ◇色彩 色彩は白黒写真とカラープリントの2部門
 - ◇締切り 10月15日当日消印有効
 - ◇応募先 東京都台東区秋葉原2-3 日本農業新聞「農業祭写真コンクール」係
- くわしくは、農政課へお問い合わせください。



▲3等米が多く見られた政府米の検査風景

として有機質(堆肥)を土地還元し、地方の増強を図る必要があると思われま。

生ワラをたいせつに 有機質による地方の 増強を図りましょう

町では、農協と普及所などと協力して有機質(堆肥)を土地還元し、地方の増強を図る必要があると思われま。

20日遅れ

収穫の秋に暗いかげり



▶最盛期を迎えた刈り入れ (竹野町部落付近)

雨と低温の続いた異常気象で、平年より二十日も遅れた米の収穫が、最盛期を迎えています。一反で五俵弱という田もあり、農家の顔に暗いかげりが見られるなかで、コンバインの音が蒲原平野に響きわたっています。

稲作地帯では、一年の総決算である収穫作業が農家の収量への期待と不安の交錯する中で行われています。猫の手も借りたくないとい

がしき」と言われた昔にくらべ、農業の機械化により人手がかわらなくなりまし。

自脱型コンバインと呼ばれる刈脱穀機が普及し、町内の一部山間地帯を除いてほとんどが稲架木(はさぎ)を利用した自然乾燥は見られなくなりまし。

大きなコンバインが力強く、稲を順序よく刈り取って、トアル当り一時間三十分から二時間で生収を袋の中に集めてゆきます。そして、稲袋をトラックで農場へ持ち帰り、循環乾燥機に入

れ燃料(灯油など)で約十時間から十二時間乾かして十五パーセント程度の乾燥歩合になるようにします。できあがった稲は、稲摺機(もみすりき)によって玄米にされます。ライスグレーダーを通って選別された良質米は、麻袋(または紙袋)に入れられ六十キログラムに計算されて、農業協同組合などの集荷業者に出荷されていきます

これらの収穫作業は、二人から三人の人員で十分やっていくことができるようになりました。そのために、機械の能率をあげるための作業体系が生まれ、春作業の田植機利用の兼ね合いからも品種の選定がなされ、機械で刈りやすいものが取り入れられていま

たとえば、短幹(あまり背が伸びない稲)で倒伏しにくいような東北品種系が栽培され、金肥で元肥をへらし追肥を中心とした稲作管理で収量をあげる、という体系がとられています。

このようなことから、今年のように異常気象の中での栽培管理に農家は、たいへん苦労まし。

田植期から平年気温を大きく下まわり、異常菌が発生したり活着が遅れたりまし。

そして、出穂頃からみのりの時期にかけて雨と低温で稲の生育はにぶり、追肥が吸収消化されず、実入りが悪く刈取りになっても青立ちまし。

昨年であれば、八月二十日過ぎには刈り始められたものが今年には九月十日頃ようやく始められまし。

しかも、台風などの影響で天候に恵まれず取り入れ作業が大幅に遅れています。

また、今年には長雨などでイモチ病が発生し、穂首イモチで白くなった田圃も見られ一部山添え地帯では後半に入ってウンカにみまわれ、被害を受けています。

お題は「海」
来年の歌会始め

昭和五十二年歌会始めのお題は、「海」と定められました。

歌句には、海の語意のある他の言葉を用いてもよく、また、それらの語句がなくても海の情景が詠み込んであればよいとされています。

詠進の期間は、十月十二日(当日消印は有効)までに次のあて先へ送付してください

▽あて先
〒100 東京都千代田区千代田 一番一号 宮内庁



樋口弘雄さん 県婦人少年室 協 助 員 に

樋口弘雄さん(竹野町)が、労働大臣からこのほど新潟県婦人少年室協助力員(任期二年)に委嘱されました。

地方の増強に欠くことのできない稲ワラをたいせつにしましよう

働者についてどんなことが問題になっているか、何が求められているか、などの実態を把握し、それぞれのケースについて相談にあたられます。

りまし。

たとえば、定額保険料と付加保険料をそれぞれ二十五年間納めた場合、定額年金額三十三万九千九百円に付加年金額六万六千九百九十九円が上積みされ、三十九万九千九百九十九円が一生受けられます。

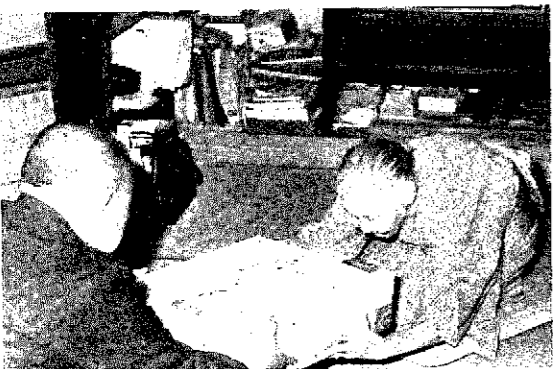
この付加保険料、二十五年間納めた総額は二十二万円です。年金を受け始めて二年経つともとが取れる勘定になります。

傷病者遺族年金の支給

—手続きはお早めに—

昭和二十九年四月一日以降に、傷病年金受給者(第一款から第四款)ならびに、特別傷病恩給の受給者で特別項症から第一款症までの方が平病死をされ、その遺族の人が扶助料を受給していない場合に十万円の年金が支給されることになりました。

くわしくは社会課へお問い合わせください。



▲長寿を祝って

15日の「敬老の日」に先がけて町では、今年中に90歳になられるお年寄りの長寿を祝って、漆山の林センさん他10名のみなさんを表敬訪問しました。

町長から毛布を贈られた林さんは「これからも健康に気をつけて長生きをしたいものですネ」と語っていました。

▶ありがたいことです
地元婦人部、青年団の催しものに出席者の一人は「たのしい踊りを見せてもらい長生きをして良かったと思います。……ありがたいことです」と、手を合わせて喜びを表わしているお年寄りを見られた松野尾地区敬老会でした。



15日 長寿を祝って



孫の芸を見ながら

五ヶ浜の敬老会は、浦浜小中学校(星野啓吾校長)で行われました。

部落では、地域事情を考慮して部落の人たちが一番集まる祭りの時期に敬老会を開き催しものとして二年前から小中学校の生徒による学芸会を奨励してもらっています。

生徒も日ごろの練習成果を見てもらおうと、読書発表、楽器演奏などをいっしょに楽しめようとして、朝早くから集まりました。

会場のお年寄りは、お孫さんたちの芸にさかんに拍手を送っていました。



宮城県「ささしぐれ」が、全面的にいまの被害を受け「うまい米作り」という政策ではだめだ

強い農村作りのために!!

将門の悟り
テレビ番組の「風と雲と虹と」の中で、戦いに敗れた平将門は「人間の力は弱いものだ」と悟ったとき、はじめて強くなる」といつか。勝ち誇っている人間には、どこかに弱く敗れる可能性が果を食うものである。

巻町農業振興協議会 西村欣策

消防団の合同演習

東6区は洗濯物に注意を

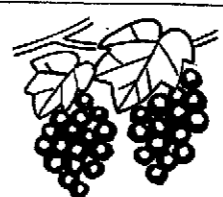
巻町、湯東村消防団では、秋の合同演習を10月17日町営グラウンドで行います。

当日、午前7時に演習召集信号(●●●●)が点打され、8時に大サイレンを合図に想定演習が開始されます。

出火想定場所は、鉄道東側(中江簡道)の役場前通りから横山バイパス間で行われます。

演習場所付近の家庭は、ご迷惑でもせたく物に十分注意してください。

演習時間は、午前8時から9時までになっておりますので、ご協力をお願いします。



お知らせ

赤い羽根

共同募金にご協力ください。10月1日からです。



交通指導車が登場

「手をかそう、ちっちゃな子どもとお年寄り」のスローガンで、秋の全国交通安全運動が実施されています。

このほど次のみなさんの善意により町に交通指導車が配置されることになり、事故の防止、広報活動などの活躍が期待されています。

寄付
▷巻タクシー(株) 交通指導車1台
▷巻町交通安全協会支部連絡協議会 赤色灯1個、アンプ1個

保健所から

▼狂犬病予防注射

狂犬病予防注射を次の日程により行います。

- ▽登録手数料 三百円(未登録の人)
- ▽注射料 七百九十円
- ▽印鑑 (未登録の人のみ)

月・日	会場	時間
10・12	巻町農協峰岡支所	10:30~12:00
	入徳館 保育所	13:00~14:30
10・13	越前小学校	10:00~11:00
	巻町農協松野尾支所	12:30~14:00
10・14	役場	10:00~14:00
	巻町農協四ツ郷屋支所 馬堀分館	10:00~11:00 13:00~14:00

▼浄化槽設置者の研修会

適正なし尿浄化槽の普及を図るため次により設置者を対象とした研修会を開催します。
▽とき 十月十九日午後一時から三時三十分まで▽ところ 公民館
くわしくは巻保健所または環境課へお問い合わせください。

十月十日

大運動会 — 稲島・伏部・仁箇

稲島分館(白崎昭一分館長)では、十月十日の体育の日に稲島保育所グラウンドで部落運動会を開きます。

当日は稲島・伏部両部落合わせて三百人の老若男女が参加、両部落を八組に分けての

一般対抗種目や保育園児のかわいい遊び、老人クラブ員の競技など二十六種目が行われます。
◆仁箇部落も十日の午前九時から仁箇分館前のグラウンドで運動会を開きます。

ゴミ収集 16日は休み

10月16日(土曜日)は都合により休ませていただきます。

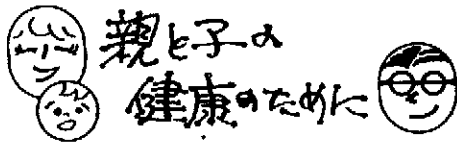
善意

社会福祉に役立ててほしいと、(株)サクライから3万円のご寄付がありました。

勤労者の美術展

第二十六回新潟県勤労者美術展を次により開催します。勤労者のみなさん、ふるって応募してください。
▼会期 十一月十八日から二十一日▼会場 新潟県美術博物館▼種目 日本画、洋画、彫塑、写真、書道、工芸

▼応募資格 県内の事業所などに勤務し、応募作品についての製作を職業としない者▼申し込み 十一月六日までに商工観光課備え付けの申込書により申し込んでください。くわしくは商工観光課へお問い合わせください。



◆乳児検診

▶とき 9月28日13:30~14:30▶ところ 分室
▶対象児 昭和51年2月生まれの乳児

◆進んで検診を!

区長さん、保健委員のみなさんから胃部検診の希望を取りまとめていただきましたが、日程が決まりましたのでお知らせします。1人でも多く受診されるようにしてください。

なお受付時間は、午前8時30分から11時30分までです。

胃部検診日程表

実施月日	会場名	対象地域
10. 1	松野尾小学校	松山、大原、新月、下組
10. 2		浦組、前組、町組、興業1・2
10. 4	人徳館小学校	鷲ノ木、天神町、福井、峰岡、丹戸、上木島、下木島
10. 5	金仙寺	竹野町、稲島、伏部
10. 6	仁箇分館	仁箇、布目、前田
10. 7	馬堀分館	中組、上組、下組、西下組、十二原、高畑、茶町、並岡
10. 8		河井、柿島、山島、1の丁、2の丁、3の丁
10. 9		4の丁~8の丁、東町
10. 12	中郷屋分館	中郷屋、葉萱場、割前、羽田、東汰上
10. 13	公民館	3区~6区
10. 14		7区~9区
10. 15	諏訪神社	10区~12区
10. 16		13区
10. 18	分室	瀧頭、安尻、下和納、桜林、赤さび
10. 19		1区~2区、堀山団地、五ヶ浜
10. 20		東6区

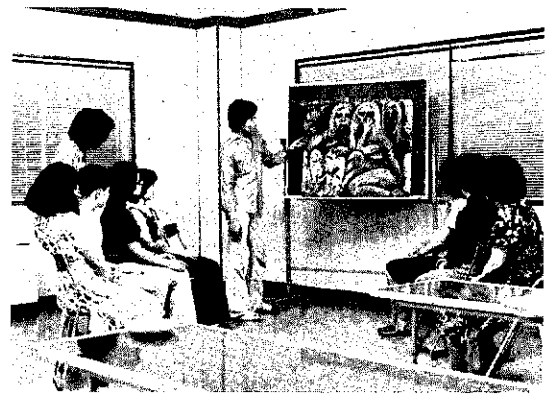
ながまま広場

⑫巻日本画会
代表 樋口峰夫

「日本画」と言えば、墨絵を思い出されますが、もっとあたらしい日本画を、と発足したのがこのグループ「日本画会」です。毎週一回の集まりのなかで、みんな意欲的な作品に取りくんでいきます。県展、県芸術祭美術展、新潟市展などの各公募展にも発表をかねています。

深まり自己の拡大にも務めており、さらに対外的な交流もさかんです。発会して三年目の若い会ですが、現在、会員数は十二名で例年の巻町文化祭には、各グループの仲間入りをして合同発表の場としています。今年もまた、間近になった文化祭にみんないっしょうけんめいに絵筆をふるっています。

連絡先 堀山団地
樋口峰夫 214941



作業停電

▼九月二十八日午前九時から午後一時まで三区・九区・十区・十一区・十二区の一部と十三区・割前・前田の全域
▼九月二十九日午前九時から正午まで竹野町の一部と鷲ノ木・下木島の全域、午後一時から四時三十分まで五ヶ浜全域
▼十月七日午前九時から午後一時まで赤さびの一部
▼十月十四日午前九時から午後二時まで四ツ郷屋全域

外科

3日	県立吉田病院	☎吉田(2) 5111
10日	竹前医院	☎(3) 2809
11日	桑原医院	☎(2) 2221
17日	県立吉田病院	☎吉田(2) 5111
24日	巻病院	☎(2) 3111
31日	本間医院	☎分水(7) 2350

10月休日救急病院

内科

3日	高木医院	☎(2) 2208
10日	斉藤医院	☎(2) 2056
11日	大越医院	☎(2) 2707
17日	巻病院	☎(2) 3111
24日	笠原医院	☎(2) 6161
31日	西川医院	☎(2) 6066

10月の納税

国民健康保険税 第3期分
町民税 第3期分
納期限 11月1日